

## 定期検査報告書作成要領

### 1 定期検査報告書必要書類

- (1) 定期検査報告書（規則第36号の8様式）
  - (2) 定期検査報告概要書（規則第36号の9様式）
  - (3) 調査資格者の証明書の写し〔ただし、一級建築士及び二級建築士については添付不要。〕
  - (4) 委任状〔報告に関する手続き及び交付される文書の受領を報告者以外とする場合に限る。〕
  - (5) 調査結果表、検査結果図及び関係写真（平成28年国土交通省告示第723号）
    - ※別記第一号 防火扉
    - ※別記第二号 防火シャッター
    - ※別記第三号 耐火スクリーン
    - ※別記第四号 ドレンチャーその他水幕を形成する防火設備
  - (6) 付近見取図及び配置図
  - (7) 各階平面図（防火設備の位置及び符号、防火設備の種類、防火区画位置、感知器の位置及び種類を明記）
- ※記載すべき内容が網羅されていれば、(5) 検査結果図と(7) 各階平面図を兼ねることができる。

### 2 明示すべき事項

以下の添付図書について、下記の項目を記載して下さい。なお、調査の結果、記載記入できないものについては、各図にその旨理由をお書きください。

- (1) 付近見取図
  - ・方位、道路及び目標となる地物
- (2) 配置図
  - ・縮尺、方位、敷地の境界線
  - ・敷地内における建築物の位置及び用途
  - ・報告に係る建築物の番号
  - ・建築時毎の建築確認番号・日付及び検査済証番号・日付
- (3) 各階平面図
  - ・縮尺、方位、間取り、各室の用途、開口部
  - ・防火設備の位置、符号及び種類
  - ・感知器の位置、番号及び種類
  - ・連動制御盤の位置
  - ・感知区域及び連動区域
  - ・防火壁（着色表示）
  - ・防火区画（着色表示）
  - ・竪穴区画の位置及び直近の検査年月日
  - ・主要部分の寸法
  - ・要是正事項（既存不適格を含む）の箇所
  - ・関係写真の撮影箇所と撮影方向